弥栄中図書館だより

弥 栄 中 学 校 図 書 館
発行日　平成28年7月
学校図書館司書　横山貴子

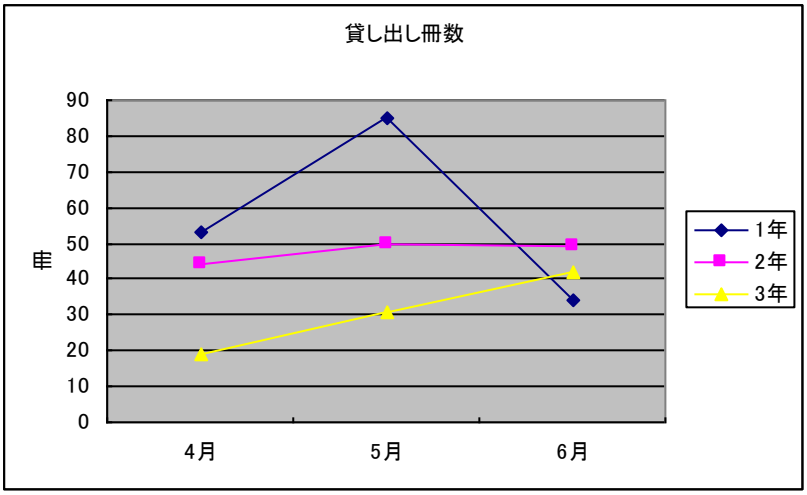
◇1 学期の利用状況をまとめてみました

◎利用者数(4 月～6 月)　＊7 月は集計中

「若者が本を読まなくなった」といわれる昨今、全国平均では中学生は **1 か月あたり 4.0 冊**(2015 年 5 月　全国学校図書館調べ)でした。弥栄中では、図書館の貸し出し冊数のみで**4．9冊**(2016 年 5 月)でした。(家で読んでいる冊数は入れていません)

来館者数はのべ **1122 人**、

一番たくさん借りた人は **63 冊**でした。



「読書百遍　義おのずからあらわる」（意味…どんな難しい本でも繰り返し読めば、自然と本の中に書かれている意味がわかるようになる）

という中国のことわざがあります。この方法は「素読」といわれ、日本でも江戸時代の寺子屋で盛んに取り入れられたそうです。読書は体力が必要だと私は思います。何度も何度も繰り返し読むことで体力がつき、どんな本でも読めるようになってきます。言葉を知り、想像力をきたえ、世界を広げる…これからも本を楽しみましょう。

◎図書館をつかった学習

昨年度に引き続き、今年度も浜田市学校図書館活用教育推進校の一校として図書館を使った授業や活動が積極的に進められています。今学期の取り組みをまとめてみました。

4 月…1 年生 「図書館オリエンテーション」

5 月…1 年生 「調べ学習のすすめ方」

小学校時代を思い出し、中学校の調べ学習のすすめ方を学んだ後、「端午

の節句」「和紙」について調べ、立体リーフレットを作成。

…スマイル 「ピラミッド」について調べ、レポートを作成。　　1年生・理科のようす

6 月…**1 年生 「植物を使った最新応用技術」（公開授業）**
それぞれが決めた応用技術ついて調べ、
レポートを作成。

2 年生 「韓国」について一人1テーマを決め、
調べ中。2 学期にレポートを作成予定。

7 月…**2 年生 「人権についての本を読み、世界を広げよう」**
（公開授業） それぞれが決めた人権に関する
本 1 冊をビブリオバトルで紹介。

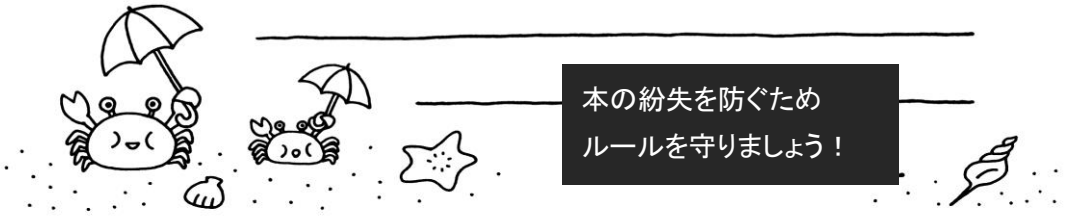
まずはペアで練習。ちなみにチャンプ本に選ばれたのは野村生久真さんが紹介した「ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか」（石井光太著）でした。読んでみてください。

◇もうすぐ夏休み！たくさん本を読もう！

さあ、いよいよ夏休み。図書館は夏休み中も利用できます。みんなが気持ちよく利用するために次のことにご協力ください。

夏休み中の本の貸出・返却
についてのお願い

◇ **図書館を利用するときは、日直の先生に声をかけてください**
◇ **本を借りたいときは緑色のファイルに記入してください。**
（コンピュータは起動しない）
◇ **返却はカウンターの返却コーナーに置いてください。**



本の紛失を防ぐため
ルールを守りましょう！